



### バイオテクノロジー

台南市は製薬、応用バイオテクノロジー、および医療機器などの3大産業を有しており、その企業数は470社を超え、産業の集積を完成させています。同時に、市政府は「台湾バイオテクノロジー産業連盟」の設立に協力し、バイオテクノロジー連合検査プラットフォームを推し進め、毎年バイオテクノロジーグリーンエネルギー展を開催するとともに、テーマパーク方式を用いた台湾バイオ産業見本市への参加、および海外へ出展する業者の統合に協力しています。

台南のバイオテクノロジー産業において、上流、中流、下流の産業チェーンは、上流の原料、研究開発、臨床から、中流の製造、検査、検証、そして下流のブランドマーケティングに至るまで、完全なものとなっています。食品、スペシャリティケミカルバイオテクノロジー産業においては、既に多様な局面で発展が見られ、伝統食品製造業、飲料業、化学製品製造業がバイオテクノロジー産業に参入しています。

医療機器産業のサブカテゴリーにおいては主導的な立場にあり、大企業が相次いで台南サイエンスパークに投資するだけでなく、医療機器産業の集積も台南サイエンスパークで次第に成熟しています。以前の金属加工からの転換とアップグレードにより、歯科および整形外科用医療機器産業が集まり、北から南まで高速鉄道によってバイオメディカルベルト集積を形成するとともに、スマート医療を更に発展させ、地方産業の転換における模範となります。

